

ゆ 夢の実現を支える 「マイクラフト」実践

徳山高校鹿野分校の 通級指導事例



初めての場面や対人関係において戸惑ってしまう ASD の生徒に対し、積極的に話せるようになりたいという夢の実現に向けて、毎週月曜日の放課後や夏季休業中に、自立活動「マイクラフト」を実施しました。

授業では、ストレスの対処法の演習や、人との関わり方のソーシャルスキル・トレーニング（SST）などを行いました。日常の不安な場面について振り返り、自分に合った対処法を考える時間をもったことで、日常の学校生活において自信をもち始め、友達や教師と積極的に対話する姿をよく見かけるようになりました。



← 本実践で活用したワークシート本
（『人間関係スキルアップワークシート』
嶋田洋徳他著 学事出版より）